2　地理歴史・公民

| 学校番号 | 303 |
|---|---|

# 平成 31 年度　公民科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 政治経済 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高等学校　新政治・経済　（第一学習社） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・18 歳以上に選挙権が与えられる日本において、より政治を身近に感じられるようにしましょう。
・どのような過程を経て、現在の政治制度があるのかを理解しましょう。
・気付かなくとも自分の暮らしに密接に関係している経済のしくみを理解しましょう。
・授業では、他者と協力して物事を考えてみましょう。

2　学習の到達目標

・広い視野を持ち、民主主義の本質に関する理解を深める。
・政治・経済・国際関係などについて、客観的に理解する。
・政治・経済・国際関係などに関する諸課題について主体的に考察することができる。
・公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 政治・経済・国際関係に対する関心と課題意識を高め、客観的に理解するとともに主体的に考察することができる。 | 政治・経済・国際関係に関する諸課題について主体的に考察し、それらの諸課題を公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。 | 諸資料から必要な情報を抽出し、自らの主体的な考察に役立てることができる。 | 政治・経済・国際関係に関する基本的な事柄、そこから発生する諸課題について、公正な判断に基いて理解し、その知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | 授業態度の観察<br>記述の点検（ワークシート等） | グループワークの評価 | 記述の点検（ワークシート等）<br>定期考査 | 記述の点検（ワークシート等）<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 現代の政治と民主政治の基本原理 | ・政治とは何だろうか？<br>・民主政治の展開<br>・人権保障<br>・議会制民主主義 | ○<br>○ | ○ | ○ | ○<br>○ | a:政治とは何か、民主政治、人権保障、議会制民主主義などの成立までの過程や、現在どのように運用されているのかといったことに関して意欲的に考察し、関心を持って授業に取り組んでいる。<br>b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:設定された主題について、自分の暮らしや日本の諸課題に関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 | ワークシート |
| | 日本国憲法 | ・日本国憲法<br>・日本の安全保障<br>・様々な人権<br>・国会<br>・内閣<br>・裁判所<br>・地方自治<br>・日本の政治の諸課題 | ○<br>○ | ○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | a:日本国憲法や日本の政治の諸課題について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:日本国憲法で定められている事項を、自分の暮らしなどと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:日本国憲法、日本政治の諸課題について理解し、その知識を身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 現代の国際政治と日本 | ・国際社会と国際法<br>・国際連合<br>・第二次世界大戦後の国際社会<br>・今日の国際社会<br>・国際社会の諸課題 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○ | a:国際社会の諸課題、第二次世界大戦後の国際社会、今日の国際社会などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:国際政治の諸課題を、自分の暮らしや現在の日本の諸課題などと関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。<br>d:国際社会のありかた、またそれに関する諸課題について理解し、その知識を身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 現代の経済 | ・資本主義経済<br>・社会主義経済の変容<br>・市場経済<br>・景気<br>・租税と国債<br>・日本銀行<br>・現代経済の諸課題 | ○<br>○<br><br><br>○<br><br>○ | <br><br><br><br>○<br><br>○ | ○<br>○<br><br>○<br>○<br><br>○ | ○<br><br>○<br><br><br>○<br>○ | a:資本主義経済の成立、社会主義経済の変容、日本経済の諸課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:資本主義経済の発展を社会主義経済の変容と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:日本の経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:現代経済の諸課題を、日本の経済のしくみと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 国民経済と国際経済 | ・国際経済のしくみと現状<br>・為替相場のしくみ<br>・国際経済の諸課題 | <br>○<br>○ | <br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br><br>○ | a:国際経済のしくみ、国際経済の諸課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>b:国際経済の諸課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:国際経済や為替相場のしくうみに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:国際経済のしくみを理解したうえで、国際経済の諸課題を自分の暮らし、日本の経済などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 現代日本の諸課題 | ・少子高齢社会<br>・社会保障<br>・雇用と労働<br>・現代日本の諸課題 | <br><br>○<br>○ | ○<br><br><br>○ | ○<br><br><br>○ | <br>○<br>○<br>○ | a:現代日本の諸課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている<br>b:現代日本の諸課題を自分の暮らし、日本の政治・経済と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c:現代日本の諸課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d:現代日本の諸課題に関する基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |
| | 現代の国際社会の諸課題 | ・地球環境と資源・エネルギー問題<br>・国際経済格差の是正<br>・地域紛争<br>・国際社会における日本の立場と役割<br>・現代の国際社会の諸課題 | ○<br><br><br>○<br><br>○ | ○<br><br><br>○<br>○<br>○ | ○<br><br>○<br><br><br>○ | <br>○<br><br><br><br>○ | a:現代の国際社会の諸課題を、自分の暮らしや日本の政治・経済と関連付けて意欲的に追究しようとしている。<br>b:現代の国際社会の諸課題を、自分の暮らしや日本の政治・経済のしくみなどと関連付けて考察し適切に表現している。<br>c:現代の国際社会の諸課題を考察するうえで必要な情報を収集し、図表にまとめたりしている。<br>d:現代の国際社会の諸課題に関する知識を、自分の暮らしや日本の政治・経済と関連付けて身に付けている。 | 定期考査<br>ワークシート |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。